

赤

Trapped in Neverland



R18
ADULT ONLY

Blue Archive Fan fiction Story

Trapped in Neverland

Character: Sunohara Syun

sunohara syun
fanfiction

いつからだっただろう

大好きな飴玉を
噛み砕いて食べるようになったのは

眠気覚ましのミントの
ガムを口にするようになったのは

子供が好きって言う
ロリコン扱いだ

大人になるって
気持ち悪い

俺はそういう人間に
ならないって
そう人生を歩んできた
はずなのに

先生

先生！

先生!!

ほらあつちに
スイーツの屋台が
たくさんあります!

早く
行きましょう!

シユンは
元気いっぱい
だなあ

羨ましくもあり

それでも
生徒の笑顔は宝だ



そのはずだったのに





先生……
早くください

うん……



シユンとこういう関係に
なってから随分経った

はあ

はあ



身体を重ね、
言葉を多く
交わすことなく
求めてしまう



あっ♡

♡

♡



可愛いよ
シユン……

♡

♡

♡

き……たあ♡

♡



もちろんです

はあ

はあ

先生に喜んで
もらいたいですから



シュンは今日も
小さい方で来てくれたんだ



はあ

はあ

っ……



不安を掻き消すように
ただただ腰を振った

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん

ほん



♡♡♡

♡
せんせ♡

♡♡♡

シメン……



♡♡

サササ♡

今日も
一緒に入りたいです！



はこ♡

いったん
お風呂入る？



生徒の笑顔を守る
それが私の役割
なのに

ぴよー☆
ぴよー☆

その結果が

この姿だと
したら

私は

くそっ……

最低だ

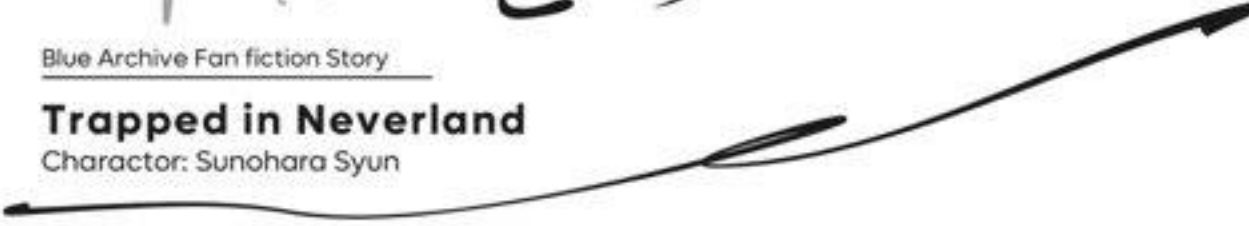


ネバーランドに 
Trapped in Neverland
とらわれて

Blue Archive Fan fiction Story

Trapped in Neverland

Character: Sunohara Syun





私はもう
疲れたんですっ……

人並みに——
普通の女の子として
過ごしたいんです……



っ……



わっ
私は……

なんて……
ことを……



笑顔が何だって
言うんですか!?

子ども達の
笑顔で平和に
なるんですか!?



そんなこと
ないよ



もう頑張らなくていいんだ



シユンが幸せに
なれるように

一人の生徒として……
いや



一人の女の子として
私が助けになるよ

ごめんなさい

ごめんなさい……っ



大丈夫だよ



シャーレ・居住区



とか言いつつ……
シャーレに戻って
きてしまった

おやつとか
買う？

あつでも
子どもだから
大丈夫ですね

夜にお菓子は
ちよつと……

ははは
なんだそれ





.....

ゴク...



あつ、シャワー浴びてく?

先入ってて
良いよ

眠いので.....
先に寝ちゃうかもです

いえ
お構いなく



しばらく当番は
シユンにしておくから

あまり気にしないで
自分の家のように
過ごしてね

はいっ



そっか
じゃあおやすみ
シユン
大きい音
出してるんだけど

はい
ありがとうございます



は——
サッパリした〜

明日はお弁当でも
作ってあげよう!

なんだかんだ言っても、
シユンも子供だな



……って



何してるの——!!

先生
おかえりなさいです

机の中の薄い本を
読ませてもらいました

小さい女の子にしか
興奮できなくて

小っちゃいおっぱいが
好きで

いやはや先生が
少女性愛者だった
なんて初耳でした

私が小さくなってるとの方が
普段より優しかったのも
そういうことですか？

ち違うから……
もうやめて……

はずかしい……

——じゃあつまり

今の私にもチャンスが
あるってことですか？

ダメだ “これ”は——

先生と違って私は『子ども』で、
何も知らなくて

たくさん教えて欲しいんです
大人の恋愛を

ぞくぞく

先生♡

私を慰めて
ください♡

この一線を

越えると後戻りできない……

他の生徒達なんかより
瑞々しくて柔らかい肌

成長過程のおっぱいに
きゅうきゅうの女性器ですよ

先生♡

ダメだ

先生好き♡

大好き♡

言いなりに
なつちや駄目だ

生徒なんだぞ……!!

ドクッ

ドクッ



先生の気持ちも
分かってあげられるのは
私だけです

私だけが……
先生を……
抱きしめてあげられます



でない私……
別の人に慰めて……

なんて……
キヤッ





この子はもう壊れている



……ごめん
謝らないでください……



こうでもしないと
強い先生は……
振り向いて
くれないから……



はあ
ごめんなさい
先生……



もう……負い目を
感じないでください



もう……負い目を
感じないでください

そうさせたのは……私だ

責任を取るのは——自分だ



舐めちゃうたんですか……!?
恥ずかしい……!

ジツとしてね

あっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ

ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ

あっ
ふっふっ



逃げちゃ
ダメでしょ

あっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ



あっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ



あっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ



せんせえが……

あっ
ふっふっ
ふっふっ
ふっふっ



指だと怖いから
最初はこっちが
良いかなって

クリ大きいな...



ごめん... なさい
せんせ...♡

はっ♡
♡♡♡

ピク

ぬちゅ



本当は
先生を想像して...

一人で...

ぬちゅ



クリも
指でも

弄って
ましたあ...♡

...全部正直に
言っちゃって...

...

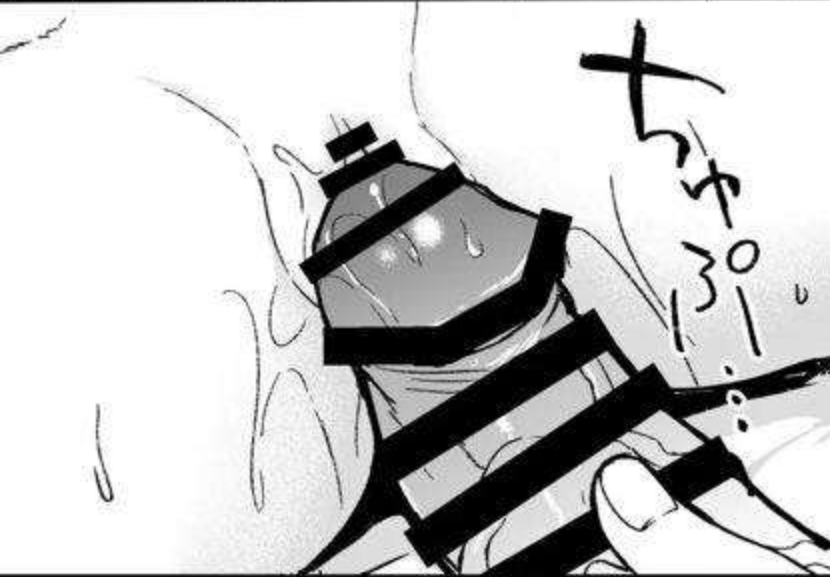


はっ♡

はっ♡

はっ♡









わっわからな……

大丈夫？
どう？

はあ

うわっ
……

あ

はあ

あ
……

あ
……



あ

あ
……



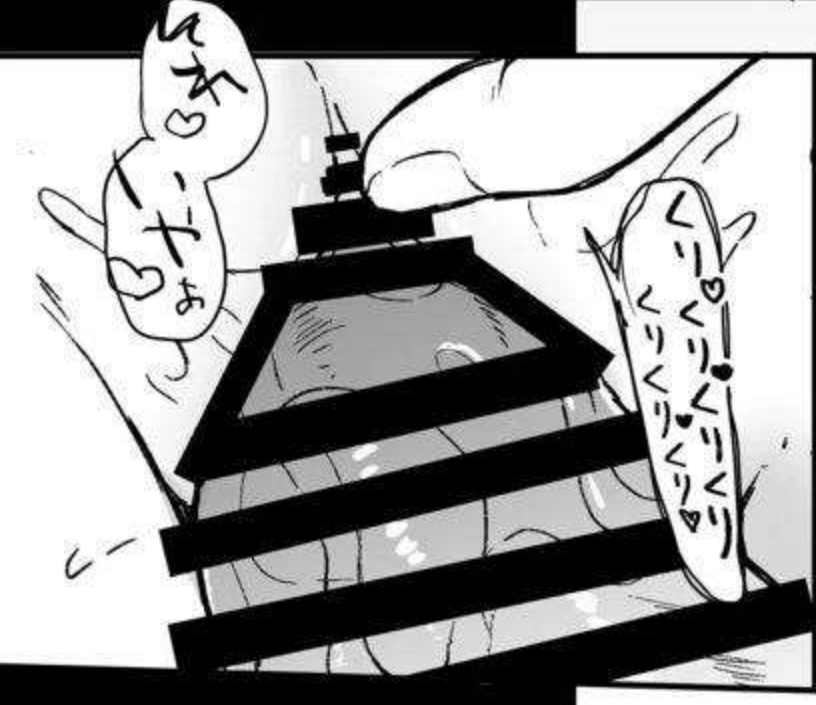
なるほど流石
キヴォトスの生徒だ

あ

あ

はあ

こんな若い身体に
先生の男根ちんこが入る
なんて



あ

あ



はあ

はあ

あ

はあ



はあ

はあ

可愛い♡



いっいれながら
言うなんて

そんな顔
されると...

あッ♡
腰♡

あッ♡



いじわる
です♡
あ♡
あ♡
あ♡

イジワル
したくなるよ

あ♡
あ♡
あ♡
あ♡

あ♡
あ♡
あ♡



先生っ
せんせえ
しゅきっ





先生
♥

まだ初潮は
きてませんよ



ああ



全く未恐ろしいよ

シュンは

先生とセックスした

はあ



このくらい普通ですよ

だって年頃の女の子だもの

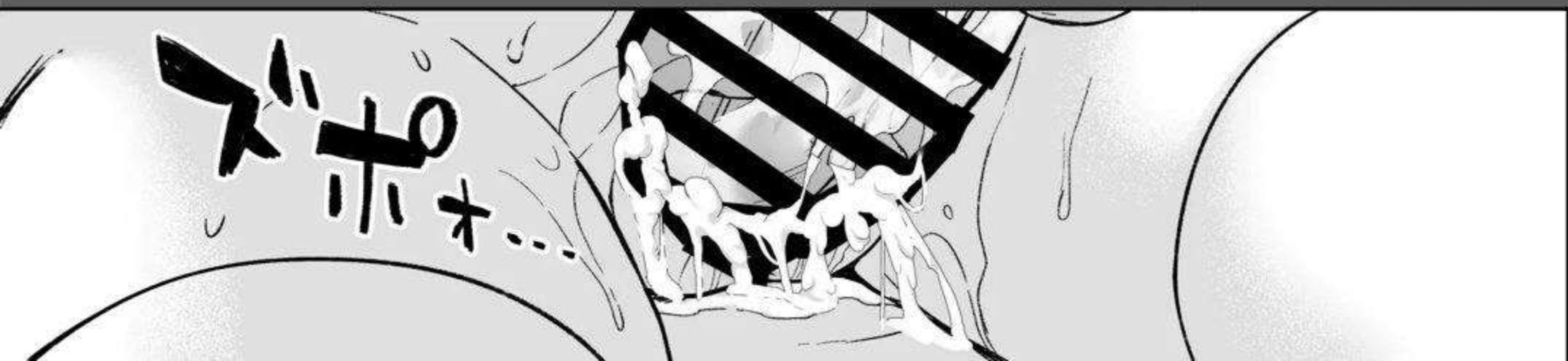
はっ



私はようやく人並みの幸せを……



本当に……子どもはこんな恋愛……するの？

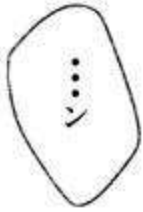


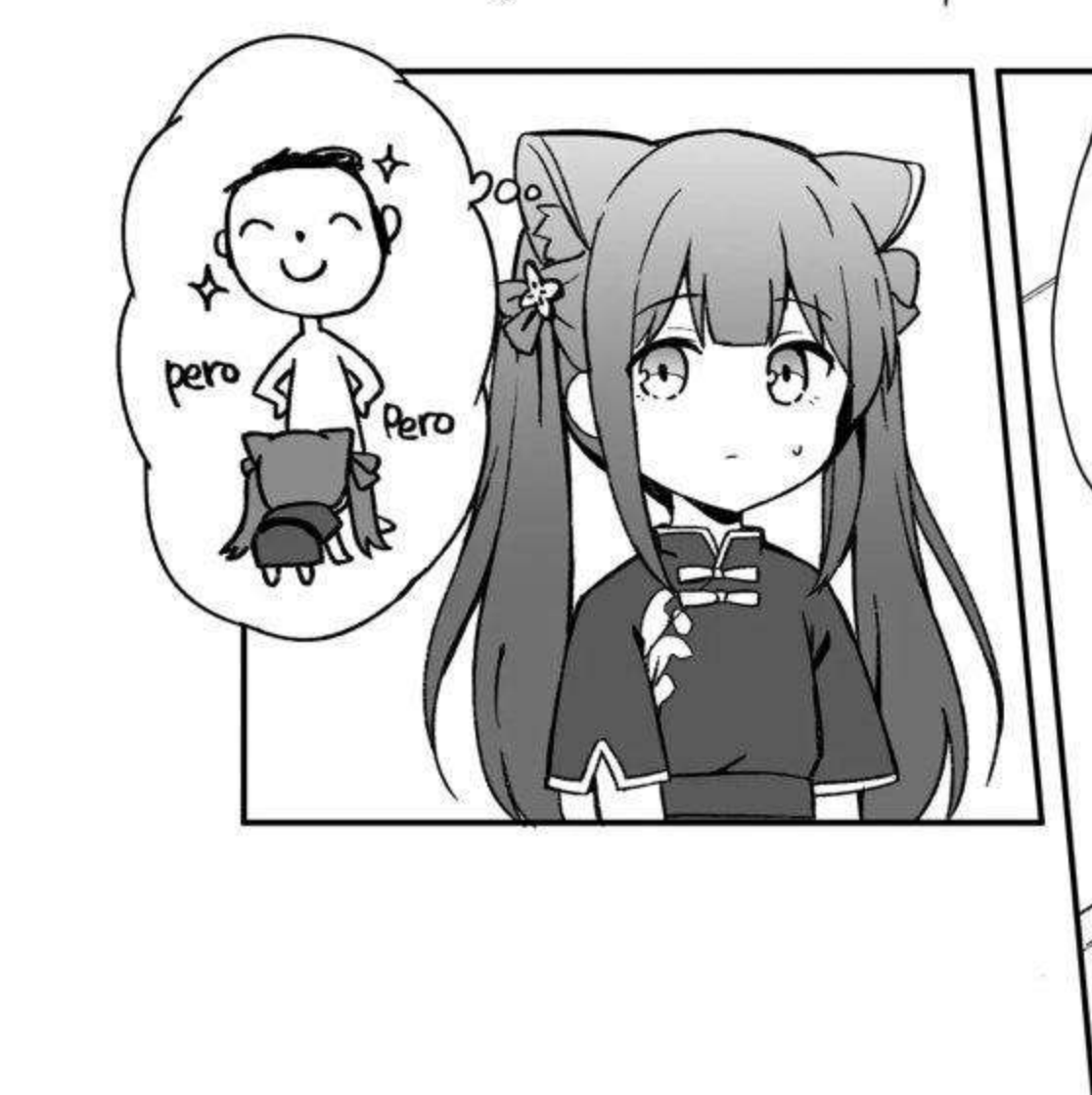


本当の先生を……



本気の先生の表情を…
もっと見たい……







半分はぼく様の
落ち度なのだ

戻れない——

だから一ヶ月分の
薬を出しておくのだ

それは梅花園も
ココナちゃんのことも……



必ず服用すること

私の

大切な

天使たちも

ぼく様たち山海経の教官として
シユンにはしっかりして
もらわないと……



いぬなわんこ



いぬなわんこ——





私は……
このままじゃ……



シユンと出会うて……
身体を重ねて



／＼

＃

ガ
ー

—
っ



もろ



でもそうになると
先生の競争率が
ますます……



先生も若返りの
秘薬飲んじゃいますか？



やめにしよう
シュン

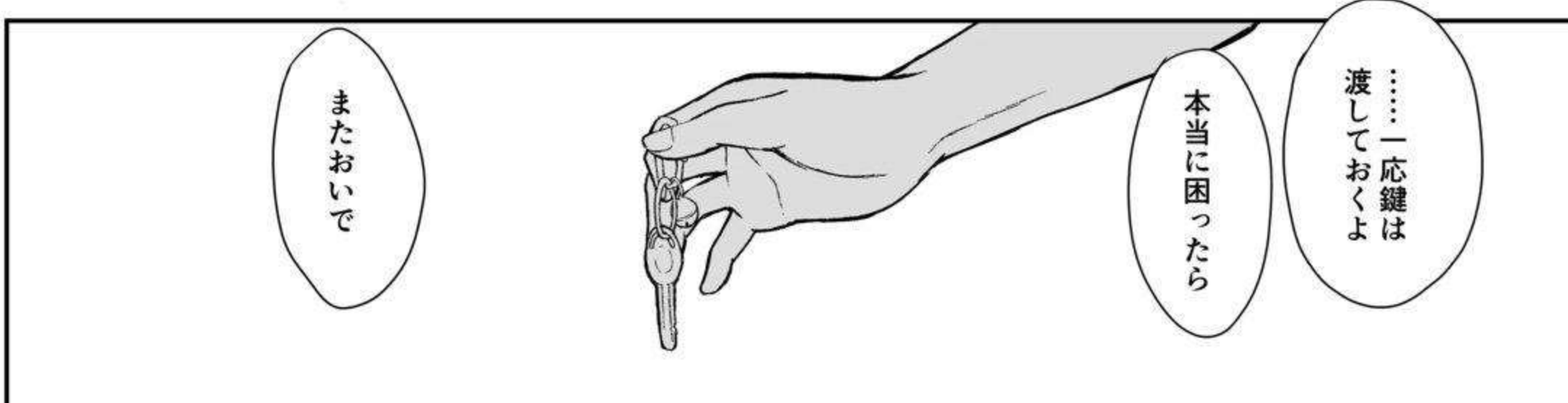
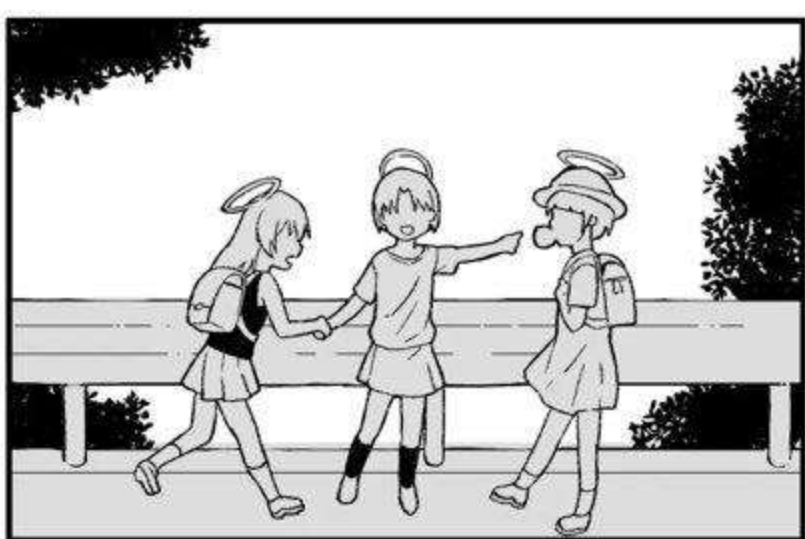


私・た・ち・は
このままの関係じゃ
駄目だ……

抱いた生徒を
突き放すなんて

本当に私は
どうしようもなく……

シュンは大人だから
分かるよね



……一応鍵は
渡しておくよ

本当に困ったら

またおいで

……
ごめん……

1週間後

そうか……

シユンはまだ
見つからないのか

はい、シユン姉さん……
一体どうして……

嫌われちゃったのかな……

そんなことないよ

私も探すよ
ココナは心配しないで

いえ、私も
一緒に探したいです

この後
シャーレに
行きます！

分かった
気を付けてね

シユン……



関係を断ってしまったら

それはあの時のシユンの選択さえ
否定してしまっているじゃないか



どうするべき
だったのだろう

『お互いのために』という
決断は……私だけの
ためだったんじゃないか



……俺は
大馬鹿者だ





もう戻れなくなる——



私には...

先生しか...



それが答えだ

...そうか



シュンだけを
愛すよ

俺は

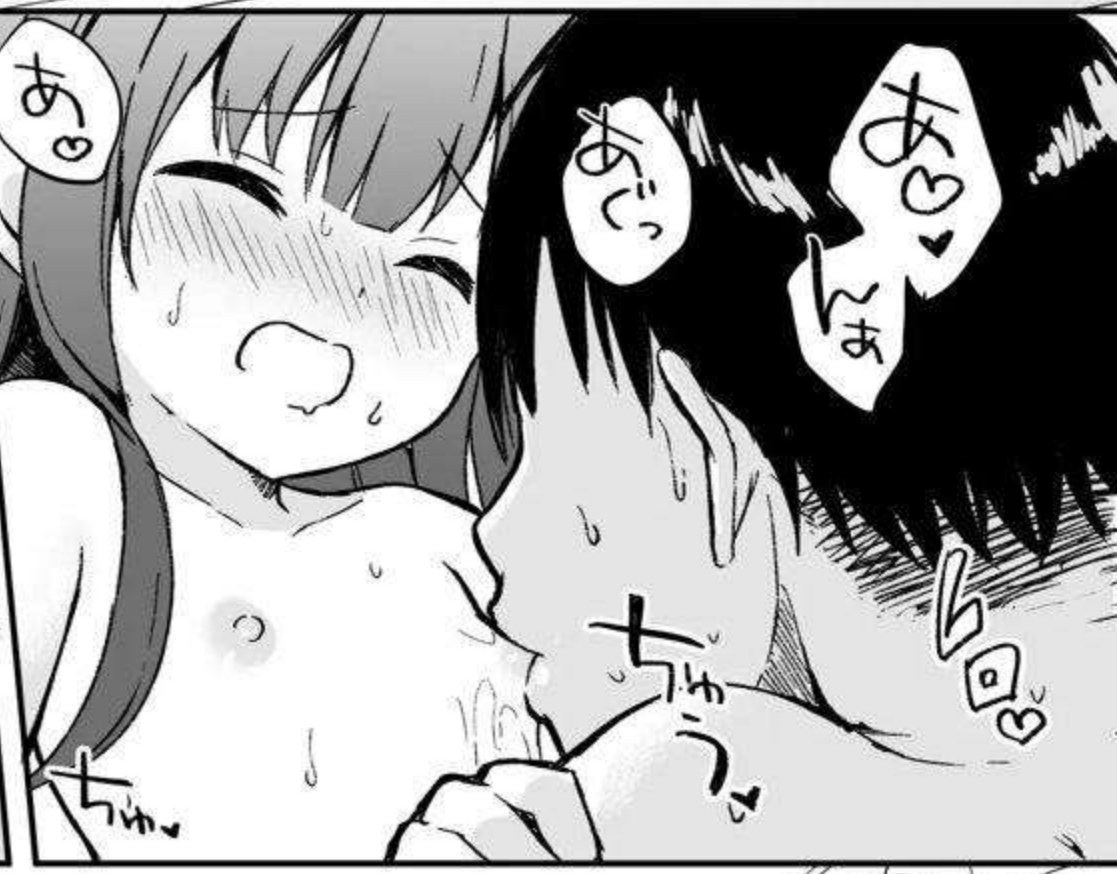




私の気持ちシユンなら
分かってくれるでしょ？

髪下ろした
シユンが可愛いすぎて…

やめるの…無理…



……もう
トロトロだよ

分かる？シユン

いっわな…いで

イって良いから

良いよ
おもいっきり



先生…
 なんか…Sっぽく
 ないです…か

ははは
 良いいきっぷり(笑)

ロリコン
 だからね



先生…
 はあ…はあ…
 ちょっと…休みたいです

のぼせちゃって



ダメ

みん



もっと気持ち
良くなろうね♡

あ

スチュッ

あ

スチュッ

あ♡

スチュッ

ん♡



逃げちゃ
だめ♡

全部感じて
曝け出して

スチュッ

あ♡

スチュッ

ん♡

スチュッ

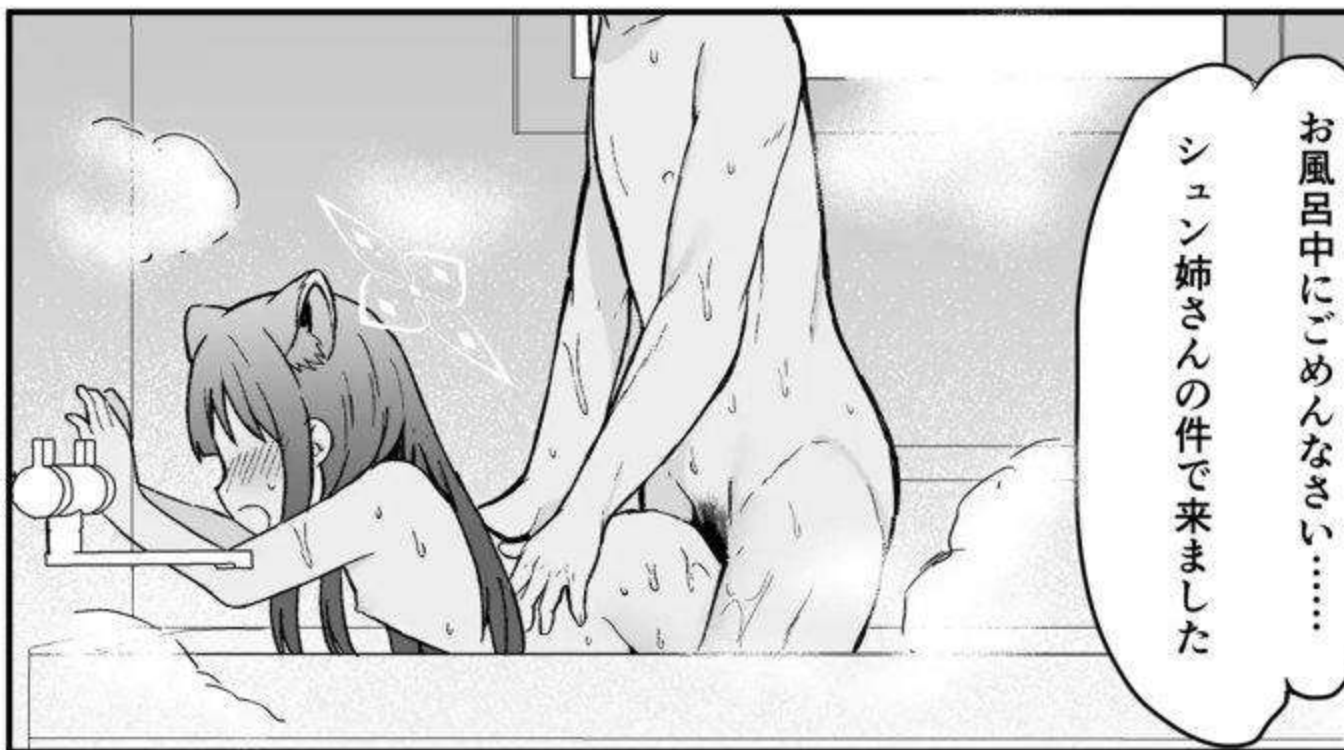
スチュッ

スチュッ

スチュッ



先生？





本当に……!!!

この子って奴は……

シユン……



シユンなら見つかったよ
ヴァルキューレで保護したって
連絡をさっきもらってね……

本当ですか!?

ああ……
だから明日一緒に
迎えに行こう

良かった……
本当に……

姉さん……

シユン

シユン

シユン

シユン



ああ

本当に

良かった

♡♡

♡♡

♡♡

♡...♡

♡♡♡♡♡

♡...♡

♡♡♡♡♡

♡ウウウウ♡

全っ然
子供っぽくないよ
シユン……

はあ

あ

♡



靴下着せたり
ヘアピン付けたり…
あっ

はあ…はあ…
先生も…
変態さんですね♡

うん
全部可愛い

もう喋んなくて
良いから

全部受け取って







カチカチ

カチカチ



カチカチ



カチカチ

カチカチ

カチカチ

カチカチ

深すぎて
本当に飛びそう？

良いよ

カチカチ

カチカチ



欲しいんでしょ？
ユコは生涯
俺専用だから

お...

カチカチ

カチカチ

カチカチ



全部
壊してあげる



絶対...
はなさないで...
ください...

はあ

手え...

はあ



あぁ...
もう離さない

だから
たっぷり
受け取れ

ん

ん

ほっ

あぁ



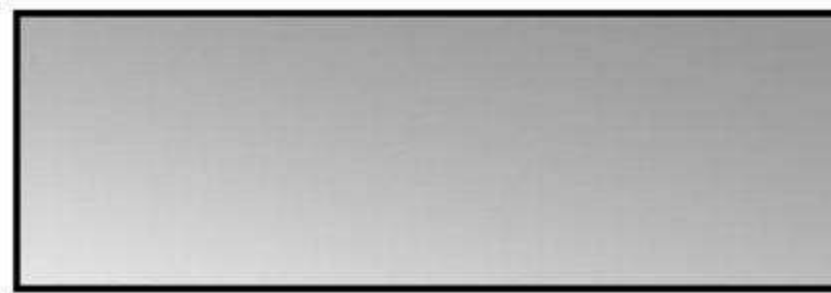
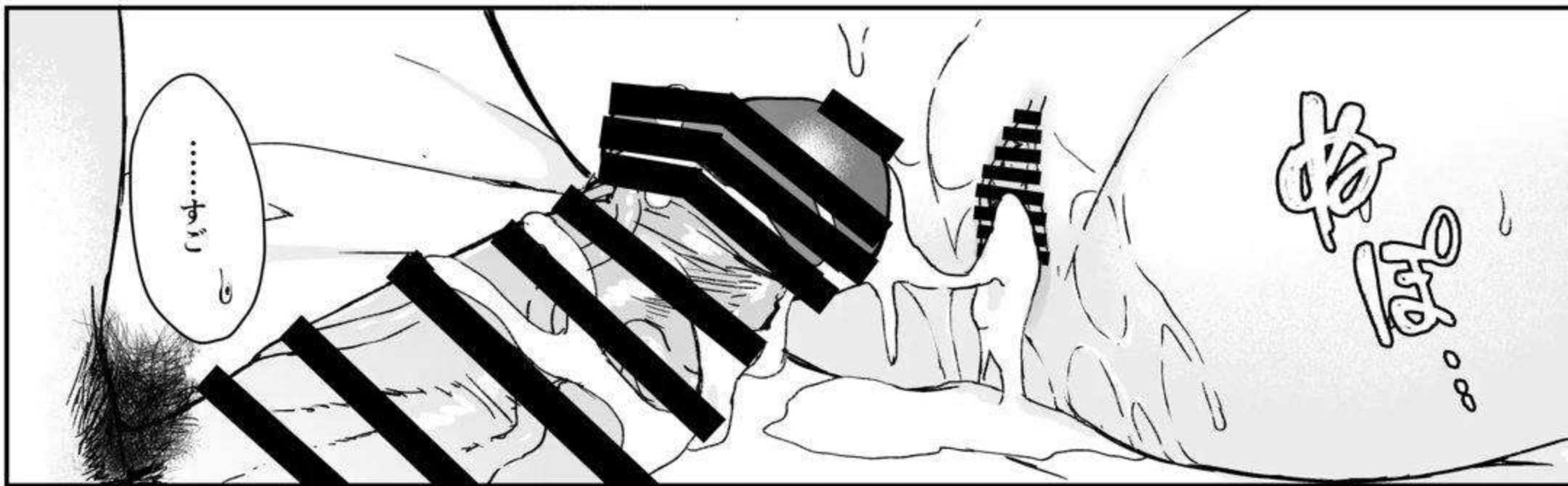
FII

BABY

BABY

BOON

BOON





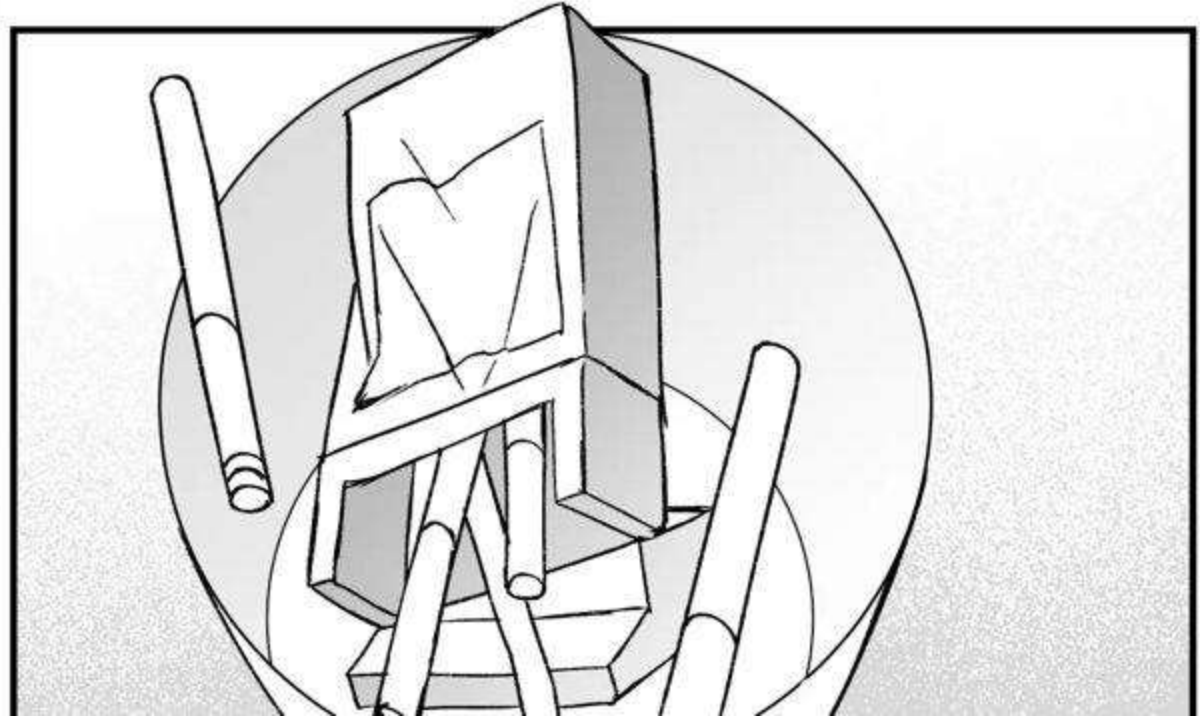
どこか遠くへ
行きませんか？



できれば海が
見えたり……
静かな場所へ

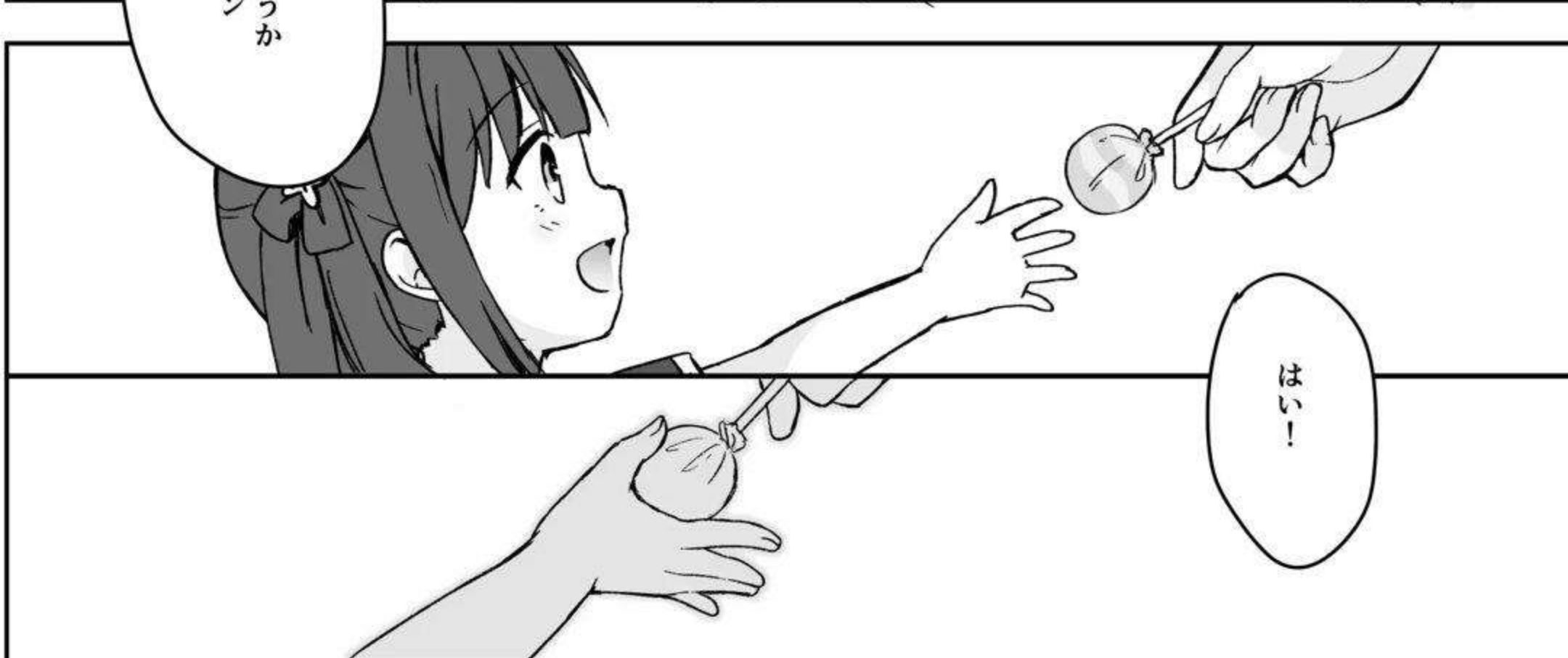


……そうだね



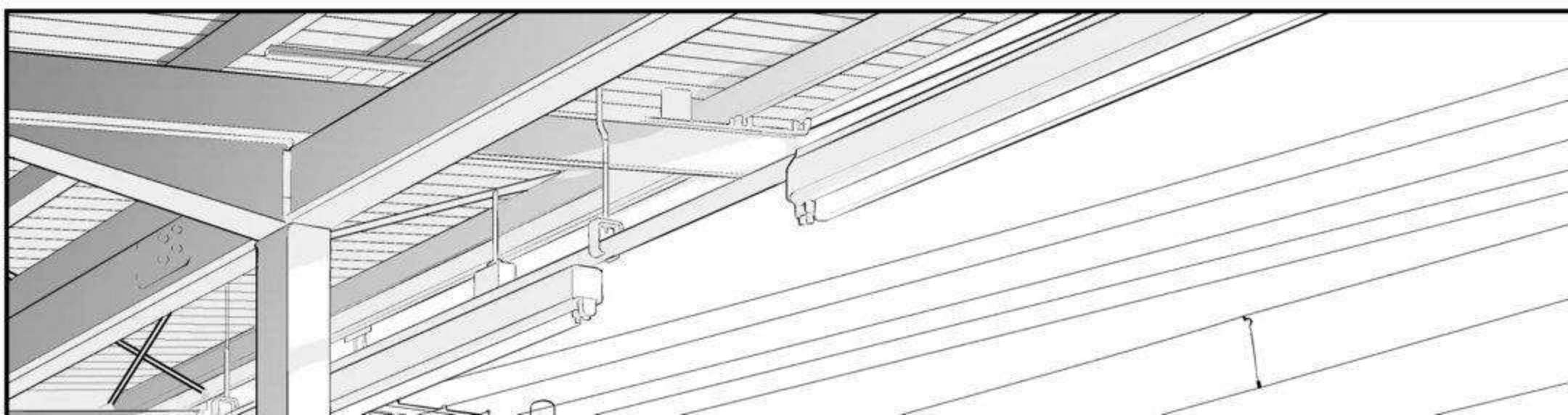


ちようど
行きたい気分だったよ

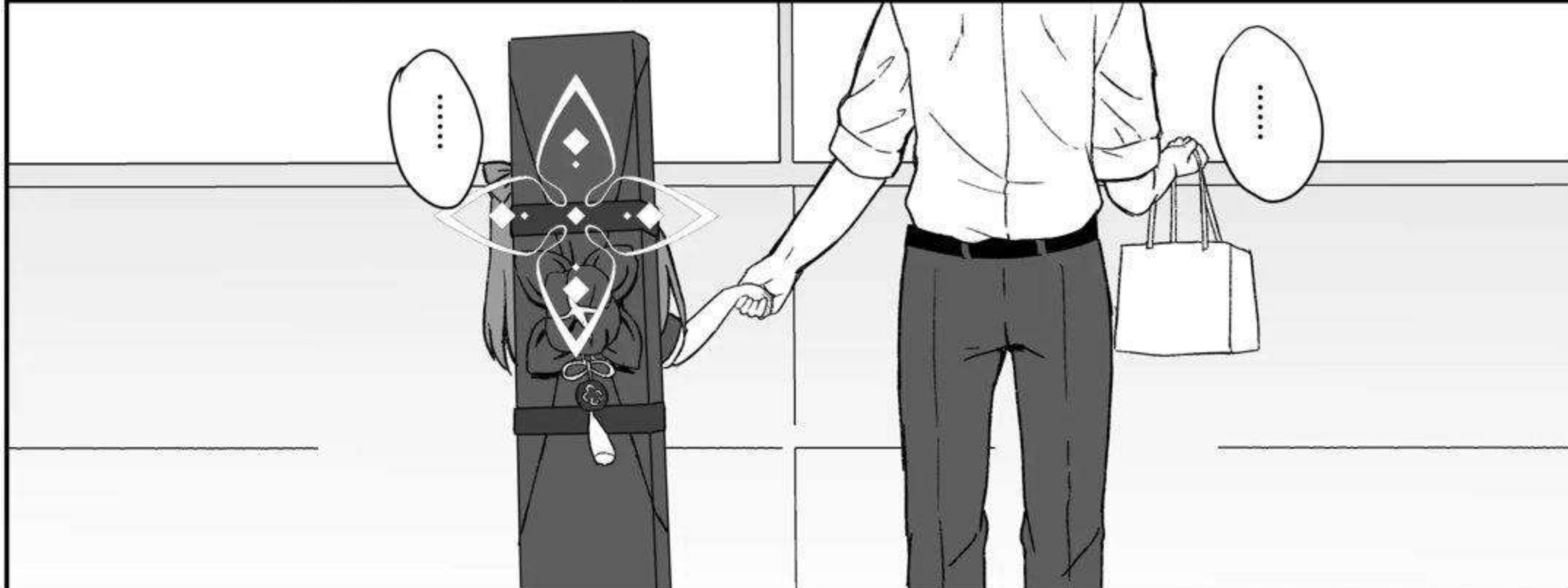


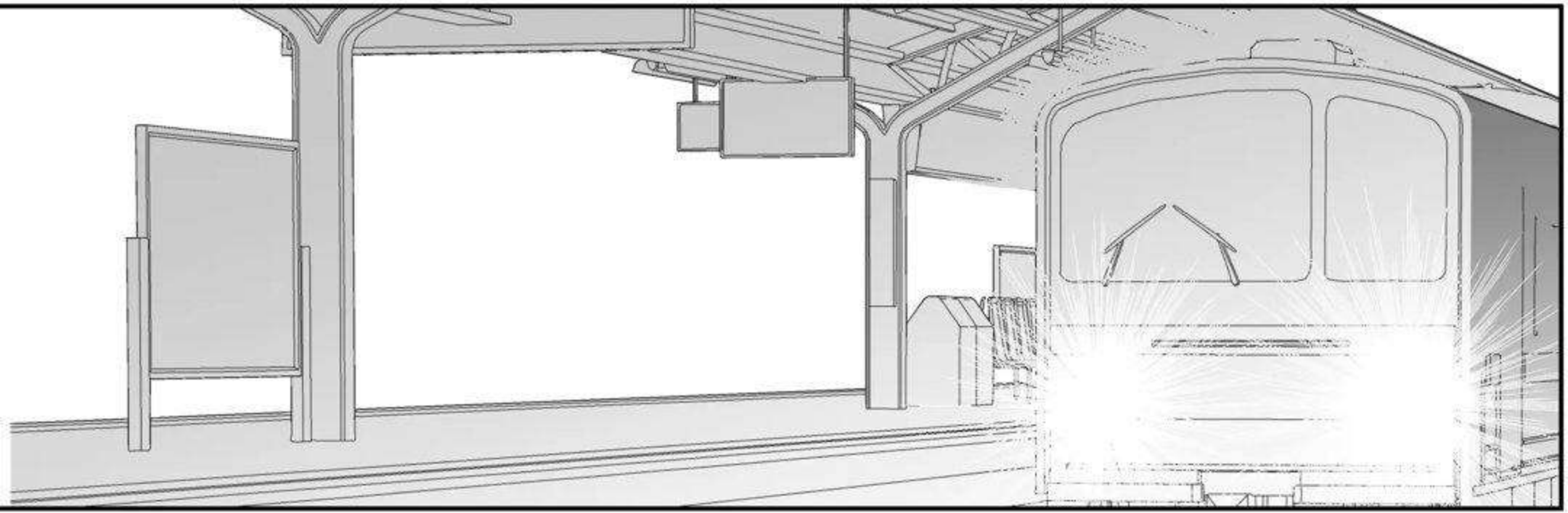
行こうか
シュン

はい!











シユンの手が
小さいだけだよ

PostScript

お久しぶり又は初めましてボクです。

同人誌執筆は約4年ぶりです。例の流行り風邪以降すっかりモチベーションを失ってしまい、たくさんの方を待たせることになってしまい大変申し訳ございません。

さて今回約10年ぶりとなる二次創作同人誌の執筆になります。

ブルーアーカイブは実はそこそこ初期から始めていて、昨年からお熱になって楽しく遊んでおります。シュエリンことシュン幼女はゲームを始める前からかなり見た目が好きなキャラであり、色々描きたいことが浮かんで今回の本を作成することになりました。

彼女が初登場するのはイベント「ネバーランドでつかまえて」

おふざけイベントかと思いきや終盤でシュエリンの本音が聴ける場面では非常に感銘を受けました。

大人に戻りたくないシュエリンを大人である先生が諭し導く、まさに「ブルアカ」の王道的なストーリーでした。

しかし、ボクは思いました。

シュエリン自身の願いや憧れを「大人」が抑圧するような構図にも見える。

恐らくこの考えは間違っています。タイトルからしてもそんな意図はあるはずがない。

それでも、シュエリンの本音、心の叫びは自身の胸を抉りました。

彼女はもっと甘いものを食べたり、ツインテールをなびかせ、勉学にも取り組んで普通の女の子ととして過ごしたいそんな生徒のはずです。

だから「私」はシュエリンの願いも過ちも肯定する、そんな話が描きたいと思った次第です。

そこから互いの悩みを抱擁し、堕ちていく共依存物語。

ボクにしてはかなり練りに練った作品になったと思います。

原作を否定するような結果になりましたが、ボクの解釈である本誌を楽しんでもらえたら幸いです。ありがとうございました。

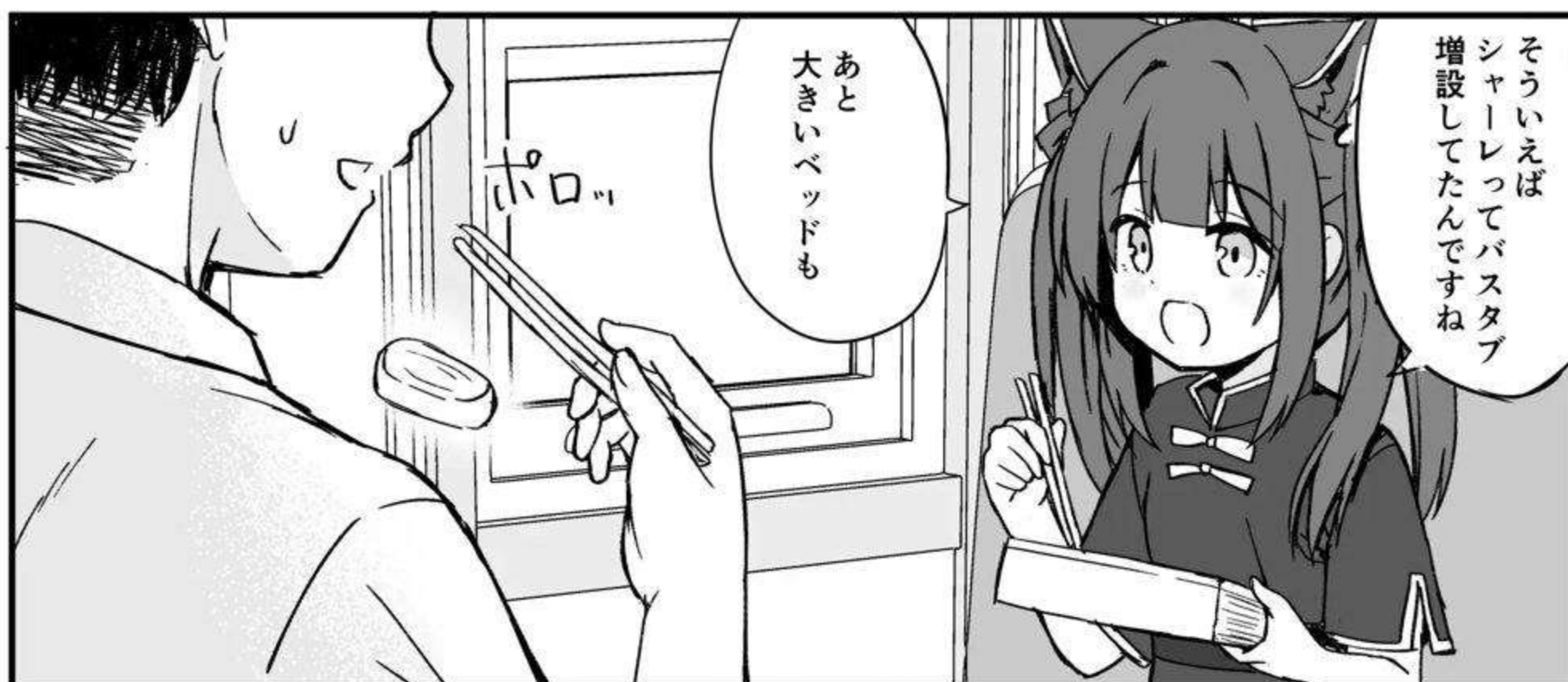
追伸

アビドス最終更新がコミケ前に来ましたね…。

いやあ……先生がかっこよくて…自分の本に解釈違いを起こして発狂しました。

やっぱりこう言いたい。

本当の先生はこんなことしない。 と



るる本だからね

今回助けてくれた方

表紙デザイン Souさん(@sou_wav)

あらゆる雑務とタイトルを考えてくれた むにもに(@mu2mo2X)

最先端技術を駆使してタイトルを考えてくれた 工藤啓介(@nanyate_kudou)

漫画の基礎的な部分を教えてくれた だめなひと(@damenahit1)

本当にありがとうございました

ネバーランドに
Trapped in Neverland
とらわれて

Blue Archive Fan fiction Story

Trapped in Neverland

Character: Sunohara Syun

サークル: DOGYEAR

発行者: 九条だんぼ

印刷: サングループ様

発行日: 2024/8/11

第二版: 2024/8/30

MAIL: dogyears sketch@gmail.com

twitter: _Dan_ball

pixiv: 3956139

※本書の18歳未満、高校生の方の閲覧
および無断転載・アップロードを禁止いたします。

猫き下ろし

もっとシュンとエッチしたい編
先生ちゃんワズです...。





うん…
長かった…
眠いや

もうすぐで
駅着きますね〜



いいよ

可愛いなあ
うん



えっ

先生の上に
乗っていいですか？



なっ!?



えへへへ

いっぱいスケベなこと
したけど

やっぱり子どもは
無邪気で良い...



お尻の
この感触.....

薄い布地に
浴う感覚.....



シユンこれ.....

おニいせ
もいせ

終点〇〇
〇〇駅

行くよ
シユン

え

え？

見せなさい

先生
なんですかつ

トイレなんて…

ふふふ！



多目的トイレ



シユン
このおまんこは何？

これは…

誰かに見られたら
どうするの

だって朝に出発して
パンツ乾かないから
仕方なく…

お仕置きだよ

？



びっ！

ちゃほ♡

あっ

やっ…

ちゃう…♡

まって…

フ

ドクッ

ドクッ





シユンが悪いんだよ
そんな恰好：
大人を何度も誘惑して

変なおじさんに
襲われたらどうするの？

あっ

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ



ごっごめんなさっ
あっ

すっきり
イキやすくなった
雑魚まんこなのに

はん
あっ
お

はん

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ

すしゅ



BBコン子
BBおハ

せんせ、
はざら
BBおハ

BBおハ
BBおハ

じゅぽ
じゅぽ



BBおハ
BBおハ

BBおハ

BBおハ
BBおハ

BBおハ



BBおハ

ほん

シユン射精すよ…
トロトロまんこ
気持ち良すぎて…
我慢できない

ほん
ほん



んんん...

すみませんでした...

先生は
おバカさんです

パンツはいてないのは
私が悪いですけど.....

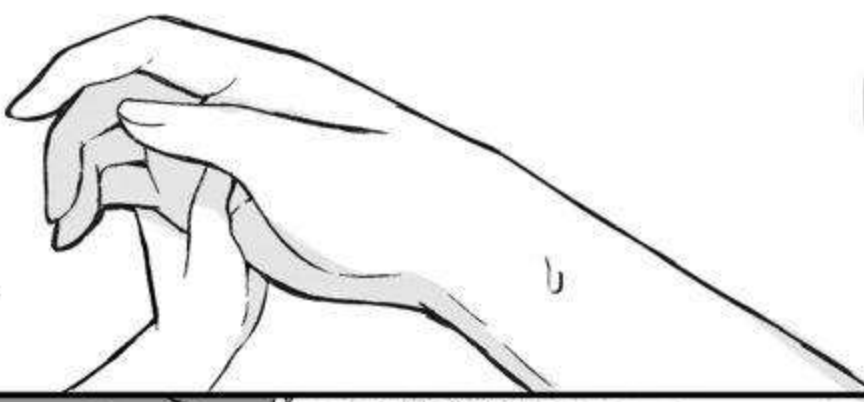


ごめんね

えっ?
ちから

かつよ...

キ
ュ
ッ



先生の手
やっぱり小さく
感じます!!

ん

ギリギリ...

私が襲われそうに
なったら助けてくださいね
先生♡

はい!
命をかけて
守ります!!



おわり

配信版お買いあげ
ありがとうございます!



この物語のシュエリンと先生に幸あれ!
山海経イベントでもう1度シュエリンに出会えて良かった...!